

令和6年度 林業普及週間現地情報(9/16～9/20)

森林管理課

広葉樹地域材利活用先進地（岐阜県飛騨市）への現地視察研修

9月11日（水）

令和6年9月11日、広葉樹地域材利活用の先進地である岐阜県飛騨市にて、現地視察研修を行った。本研修には県、国頭村、沖縄北部森林組合、国頭村森林組合、県森林資源研究センターから計8名参加があった。

岐阜県飛騨市は、「広葉樹のまちづくり」を掲げて地域振興を図っており、市内に広範に存在する広葉樹林に焦点を当て、森林づくり～木材流通～木材利活用まで市が中心となり、独自で各種施策を実施している。

当日は飛騨市が実施している取組内容や森林づくり等について説明を受けた後、飛騨市地域林政アドバイザー（フォレスター）による育成木施業等実施林での森林づくり研修、及び飛騨市職員による案内で地域材流通場所における取組状況や、地域材を構造材、フローリング等に利用した建築物の見学等を行った。今回の参加者には県以外にも村や森林組合からも来ており、それぞれの立場、経験からさまざまな意見、情報交換を行うことができ、有意義な視察研修となった。

飛騨市で実施している取組は、広葉樹施業が主要である本県においても参考になる内容が多いと思われるため、今後の川上から川下までの各施策の参考とし、本県に適した森林づくりや地域材利用の促進に繋げていきたい。



森林づくり研修の様子



原木流通場所

(報告者：北部農林水産振興センター 仲里、佐野、西岡、國吉)